

第2学年国語科指導案

1 日 時 令和3年11月19日(金) 2校時(9:35~10:20)

2 学年・組 第2学年1組 (31名)

3 単元名 1年生におもちゃの作り方を伝えよう
「馬のおもちゃの作り方, おもちゃの作り方を説明しよう」

4 単元の目標

- (1) 共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。((2)ア)
(知識及び技能)
- (2) 事柄の順序などを考えながら, 内容の大体を捉えることができる。(C(1)ア)
自分の思いや考えが明確になるように, 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。
(B(1)イ)
(思考力, 判断力, 表現力等)
- (3) 言葉がもつよさを感じるとともに, 楽しんで読書をし, 国語を大切にして, 思いや考えを伝え合おうとする。
(学びに向かう力, 人間性等)

5 単元で取り上げる言語活動

1年生に伝えるために, おもちゃの作り方を説明する文章を書く。

6 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	① 「書くこと」において事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている (B(1)イ) ② 「読むこと」において, 事柄の順序などを考えながら, 内容の大体を捉えている。 (C(1)ア)	① 事柄の順序に沿って粘り強く内容の大体を捉えたり, 構成を考えたりして, 学習課題に沿って1年生に伝えるために, おもちゃの作り方を説明する文章を書こうとしている。

7 単元について

(1) 児童観

本学級の児童は、これまでに「たんぼぼのちえ」「どうぶつ園のじゅうい」の学習を通して、季節や時刻といった時間の順序に注意して説明的な文章を読んできた。また、日記を書く際には、順序を表す言葉を使って書く活動もしてきた。繰り返し学習することで、順序よく話す、順序よく書く等の大切さを感じているところである。しかし、自分の思いや考えを人に伝える際には、どのようなことを伝えればよいのか分からなくなり、自分の考えを伝えることが苦手だと感じている児童がいる。また、伝えるための順序や内容を練らないまま伝えるなど、伝えたいことが整理できていない児童もいる。

(2) 教材観

本単元では、「馬のおもちゃの作り方」の説明から手順を示す文章の書き方を学ぶ。そこでの説明の工夫を使って、実際に説明する文章を書くことで、手順に沿って説明することの必要性やよさを児童が実感することにつながる。教材文には、手順に沿って見出しや写真が示されていたり、順序を表す言葉が使われていたりするため、児童が説明書を書く際に必要なポイントに気付くことができる。本教材のおもちゃ作りという題材は、児童が意欲的、主体的に説明書を書いたり、読み合ったりする活動に適している。また、おもちゃが仕上がるかどうかで正しく読み取れているかどうかははっきり分かるため、児童にとって何度も確かめながら読む必要性が生まれる。

(3) 指導観

教材文を読んで実際におもちゃを作ることで、分かりやすい説明の仕方を実感させたい。その際に、順序を表す言葉に着目させて内容の大体を捉えさせる。また、位置関係や部品を表す言葉などが、作り方を分かりやすく伝えるために使われている工夫ということにも気付かせたい。

言語活動としては、おもちゃの作り方を1年生に伝えるために、見つけた説明の工夫を使って説明書を書く活動を設定する。児童と一緒に教材文から見つけた工夫を紹介し合うことで、自分の説明書に適した工夫を使って説明書が書けると考えられる。自分が書いた説明書でおもちゃが作れるかどうか、違うおもちゃを選んだ友達に、説明書を読んでおもちゃを作ってもらうことで、1年生に作り方の手順が伝わる構成になっているかを確かめる。作って気付いたことを伝え合い、文章の見直しをさせることで、読み手を意識して、作り方が伝わるように説明書を書くことができると考える。

8 単元の指導計画（13時間扱い）

次	時	学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法等
0		○生活科で1年生を招待して「おもちゃランド」を行う。	・おもちゃを作りたいという興味関心を引き出し、意欲を高める。	

一	1	○「説明の仕方に気を付けて読み,それを生かして書こう」という単元のめあてをつかみ,学習の見通しをもつ。	・扉のリード文や写真を手掛かりに,自分で作ったことのあるおもちゃを紹介し合い,学習への意欲を高める。	
二	2 ・ 3 ・ 4 ・ 5	○実際に馬のおもちゃをつくりながら教材文を読み,説明の工夫を見つける。 ○説明の工夫を紹介し合う。	・馬のおもちゃを作りながら,説明の工夫(順序や数を表す言葉,写真や図など)を見つけ,線を引く。 ・友達の見つけた工夫も生かしていくように助言する。	◎順序が分かる言葉を基に説明の工夫を見つけ,馬のおもちゃの作り方の手順を捉えている。 [知①]【発言・プリント】 ◎事柄の順序などを考えながら,内容の大体を捉えている。 [思②]【プリント】
三	6 ・ 7 ・ 8	○「おもちゃの作り方」の説明を書く学習への見通しをもつ。 ○「けん玉の作り方」を読み,おもちゃの作り方を説明する文章の構成と順序を考える。	・前時までの学習を生かすことを意識させ,「がくしゅうのすすめ方」を手がかりに,学習の見通しをもてるようにする。 ・1年生に作り方を説明することを確認し,相手意識をもたせる。 ・自分が説明するときに使えそうな説明の工夫を確認する。	◎説明の順序に沿って構成を考えている。 [思①]【プリント】
四	9 本 時 ・ 10 ・ 11 ・ 12	○選んだおもちゃを説明する文章を書く。 ○書いた文章を基におもちゃを作ってみて,文章の見直しをする。	・「馬のおもちゃの作り方」や「けん玉の作り方」で見つけた説明の工夫を使って書くよう促す。 ・同じおもちゃを選んだ友達と,説明の工夫を使って書いているか確かめるようにする。 ・違うおもちゃを選んだ友達に説明書を読んで作ってもらい,作り方が分かるかどうか確かめるようにする。	◎説明の順序に沿って,構成を考えながら文章を書いている。 [思①]【プリント】 ◎事柄の順序に沿って粘り強く内容の大体を捉えたり,構成を考えたりして,学習課題に沿って1年生に伝えるために,おもちゃの作り方を説明する文章を書こうとしている。 [主①]【プリント・振り返り】

	13	○完成した説明文を読み合っ て感想を伝え合い、学習を振 り返る。	・順序などの説明の工夫を観 点に感想を伝え合い、自分の 文章のよいところに気付くこ とができるようにする。	
--	----	--	--	--

※1 2時間目と1 3時間目の間に、生活科で1年生に説明書を基におもちゃの作り方を伝える学習を行う。

9 主体的な伝え合いのために

主体的な伝え合いを行っていくために、おもちゃの作り方を1年生に伝えるという言語活動を設定した。説明書を書く際には、書いた説明書を児童同士で読み合い、順序を表す言葉や見つけた説明の工夫がいかされているか交流する。児童一人一人が自分でおもちゃを選ぶことで、作り方を分かりやすく友達や1年生に伝えたいという思いをもつことが主体的な伝え合いにつながると考える。また、よりよいアドバイスができるよう、「言葉のたから箱」を活用し、そこにある言葉を積極的に使えるようにしていきたい。

<主体的な伝え合いを目指す指導系統表>


	低学年	中学年	高学年
目的	・友達のよいところを見付ける。 ・友達と話をつなげる。	・自分の考えと友達の考えを比べる（共通点・相違点）。	・自分の考えを広げたり、まとめたりする（整理・関係付ける）。
方法	・ペアトーク	・グループトーク ・学級全体で話し合う。 （司会を立てて、順番を決めて等）	・フリートーク ・それぞれの立場から伝える。
内容	・友達と確かめる。 ・感想を伝え合う。 ・紹介する、説明する、報告する。	・グループに分ける。 ・調べたことを伝え合う。 （説明、報告等）	・意見や提案を伝え合う。
場	感想の交流・集団解決・振り返り・発表会・報告会 など		
伝え合いを日常的に継続的に支える取組	<ul style="list-style-type: none"> ・亀っ子10<small>てん</small>（まなびの約束） ・亀崎メソッド ・亀崎いっぱい運動（時間いっぱい話す・文をいっぱい読む・マス目いっぱい書く） ・聞き方名人・話し方名人（つながり発表） ・読書の記録（「言葉のたから箱」のことばを使って書く。）年間20冊以上を目標 		

10 本時の学習（第三次9時）

(1) 目標

作り方が分かるように、順序を意識して説明を書くことができる。

(2) 展開

学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法
<p>1 前時までの学習を振り返る。</p> <p>2 学習課題を確認する。</p>	<p>・見つけた説明の工夫やまとまりごとに文章を書いていくこと、書く順序が大切であることを確認する。</p>	
<p>めあて せつめいのくふうをつかって、おもちゃの作り方を書こう。</p>		
<p>3 絵をもとにおもちゃの作り方の見通しをもつ。</p> <p>4 〈作り方〉を書く。</p> <p>5 同じおもちゃを選んだ友達と、書いた文章を交流する。</p> <div data-bbox="252 1413 379 1576" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">伝え合う</p>  </div>	<p>・同じおもちゃを選んだ友達と、絵を見ながら作り方の手順の確認をする。</p> <p>・手順を想起できるように、作ったおもちゃを見ながら、書くように促す。</p> <div data-bbox="592 1305 995 1715" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">＜主体的に伝え合うために＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明の工夫が使われているかを中心に見合い、よいところや改善点を話し合うようにする。 ・話し合ったことを基に、自分の文章を見直し、修正する時間を設定する。 </div> <p>・友達と文章を見合い、感じたことを中心に振り返るようになる。</p>	<p>◎説明の工夫を使って、構成を考えながら文章を書いている。</p> <p style="text-align: right;">【思①】【プリント】</p>